

# 平成29年度 新潟市公民館事業の基本方針

## 1 はじめに

新潟市は、新潟市教育の大綱（対象期間：平成27年度～31年度）で、目指す市民の姿を「生涯を通じて学び育つ、創造力と人間力あふれる新潟市民」とし、取り組みの方針に「学・社・民の融合による教育の推進」を掲げました。また、新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」（計画期間：平成27年度～34年度）では、目指す都市像の一つである「市民と地域が学び高め合う、安心協働都市」を実現するために「学・社・民の融合による教育を推進するまち」を政策の一つに位置付けています。

新潟市教育委員会は平成27年3月、新潟市教育ビジョン第3期実施計画を策定し、生涯学習の目指す方向を、「公民館などの学びの場を核とした、絆づくりと活力あるコミュニティの形成」と「現代的・社会的課題やライフステージなど一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「学校での地域活動拠点づくりや職員の資質向上など、生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」と定めています。

新潟市公民館は平成22年9月に「地域に出かけ、住民と一緒に考え、地域の絆づくりを支援する公民館」を宣言しました。

人口減少、少子・超高齢社会を迎え、子どもをはじめ高齢者まで誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの必要性が高まっています。このような中、これからの公民館は、単に学ぶ場だけではなく、地域課題や生活課題の把握に努め、これまで以上に地域に寄り添い、地域づくり・人づくりに資する事業を展開することが重要となります。

## 2 基本方針

### (1) 学びを通じた地域の絆づくりとコミュニティ活性化

市民と地域が、学びを通じてつながりを深め、地域課題や社会的課題に取り組む人材を育成し、地域に絆をつくり、コミュニティの形成と活性化に努めます。

### (2) 学・社・民の融合による地域の教育力の向上

学校、家庭、地域そして公民館等の社会教育施設が連携・協力しながら、地域社会全体の教育力の向上に努めます。

### (3) 市民一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実

子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成や高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びの場の提供と支援に努めます。

## 3 基本施策

- (1) 地域コミュニティ活動の活性化を支援
- (2) 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりの推進
- (3) 家庭における教育力向上の支援
- (4) 青少年の生きる力を育む機会の充実
- (5) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
- (6) 現代的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供

## 4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域の実情やニーズにあわせた事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、今後の公民館事業の充実を図ります。

平成28年度 坂井輪地区公民館事業報告(重点事業別)

資料2-1-1

平成29年3月末日

基本方針(事業名)	事業名	事業内容	開催月	計画回数	実施回数	募集人員	参加者数	延参加者数	連携・共催	
<b>1 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業</b>										
1	地域コミュニティ活動活性化支援事業	西区コミュニティコーディネーター養成講座(入門編)	コミュニティ・コーディネーターの育成	7月～9月	6	6	25	15	74	西区地域課 西区社会福祉協議会
		企画会議		通年	10	10	-	9	75	
2		子育てスタッフ育成 Daijobu	子育て中の親の情報交換	通年	5	9	20	87	124	新潟県立大学
			スタッフミーティング		20	34	-	17	330	
3	地域学振興事業	西区コミュニティコーディネーター養成講座(実践編)	地域課題解決のための人材育成	11月～3月	7	5	20	15	31	西区地域課 西区社会福祉協議会
		企画会議		通年	14	5	-	9	36	
4		坂井輪地域学	ふるさと坂井輪の昔と今	9月	6	6	30	30	160	NPO坂井輪地域学
<b>2 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業</b>										
5	ふれあいスクール推進事業(公民館出前型)	大人のための趣味講座, 料理教室(料理&スイーツづくり)	学校を会場にした成人対象事業(真砂小学校)	12月	2	2	30	35	49	教育コーディネーター
6		思春期ココロ	学校を会場にした保護者対象のワークショップ(坂井輪中学校)	1月	1	1	30	13	13	教育コーディネーター
7	西区公民館事業	小中学校への指導者の派遣	総合学習やクラブ活動等	随時	1	3	-	-	27	教育コーディネーター 公民館利用団体(2団体)
<b>3 家庭の教育力の向上を支援する事業</b>										
8	家庭教育振興事業	プレママ学級	出産前の親の子育て講座	11月～12月	4	3	20	10	22	
9		ゆりかご学級Ⅱ期	乳児期の家庭教育絵本デビュー(特別編)	6月～7月	6	6	20	20	100	坂井輪図書館(特別編)
10		ゆりかご学級Ⅲ期	乳児期の家庭教育絵本デビュー(特別編)	10月～11月	6	6	20	23	120	坂井輪図書館(特別編)
11		幼児期 1歳	1歳児の心と体 他	1月～2月	5	5	20	20	91	
12		幼児期 2歳	絵本の読み聞かせ 他	3月	0	1	30	17	17	坂井輪図書館
13		リビングえる	親の居場所	随時	1	1	32	-	中止	
14		西区保育者交流会	西区の保育者研修及び情報交換	4月	1	1	-	24	24	西区全公民館
15		保育者連絡会	坂井輪地区公民館主登録保育者との情報交換	4月・9月	2	2	-	-	22	
<b>4 青少年の生きる力を育む事業</b>										
16	青少年の居場所づくり事業	青少年の居場所	フリースペース	通年	285	285	-	-	10,343	居場所スタッフ(スタッフ・職員・管理人)
17			スタッフミーティング	随時	-	-	-	中止	0	居場所スタッフ
18			音楽室の開放	通年	285	285	-	-	624	登録中高生バンド 15団体
19			音楽室利用バンド発表会	12月	1	1	-	-	70	中高生バンド 4団体
20			青少年の居場所づくり事業情報交換会	3月	1	-	-	中止	0	中央公民館・坂井輪地区公民館 公民館職員・ボランティアスタッフ
21			施設ボランティア養成	青少年の居場所スタッフや図書館の書架整理ボランティアを養成	随時	-	-	-	中止	0
22	子ども体験・ボランティア活動推進事業	さかいわワンダーランドpart1	和楽器(琴)を体験する	6月・7月	2	2	20	8	16	千鳥の会・箏流会 教育コーディネーター
23		さかいわワンダーランドpart2	地引網の体験	7月	1	1	60	-	60	公民館活動協力員
24		私の主張大会	小中学生が日ごろ考えていることを発表することにより地域の大人との交流を図る	2月	1	1	-	-	150	坂井輪中学校区青少年育成協議会
<b>5 高齢者の学習や社会参加を支援する事業</b>										
25	【重点事業】セカンドライフ農業体験事業	Let'sプランター畑	シニア世代を対象にした, プランターを使った野菜作りと農業体験, 仲間づくり, 生産者との交流(春～秋6回 番外3回 冬4回 講演会)	5月～3月	8	13	20～100	20～120	381	アグリパーク JA新潟みらい 食育花育センター
26	高齢者生きがい推進対策タイアップ事業	坂井輪シニアカレッジ	高齢者の生きがい, 健康, 地域参加	11月～12月	4	4	20	20	65	西区健康福祉課・公民館活動協力員
27	西区健康福祉課連携事業	ウォーキング教室・講演会	いつまでも健康でいきいき暮らせるために	6.7月 10.11月 12月	4	7	25	25	150	西区健康福祉課
28	西区公民館事業	坂井輪4地区芸能大会	坂井輪地区老人クラブ会員の芸能交流	5月	1	1	-	-	166	坂井輪地区老人クラブ
29		おもちゃドクター養成講座	おもちゃドクターの養成	2月	2	2	10	中止	0	おもちゃ病院にいがた西
<b>6 現代的課題を探り, 解決を支援する事業</b>										
30	西区公民館事業(坂井輪地区公民館分)	女性セミナー「これから働くママ応援講座」	男女共同参画社会を目指して(保育有)	6月～7月	4	5	20	20	66	坂井輪地区 公民館利用団体連絡協議会
31		文化祭	作品展示	10月	1	1	-	-	1,472	
32			芸能祭			1	-	-	350	
33			健康まつり			1	-	-	266	
34			社交ダンスの集い			1	-	-	80	
35	文化祭関連事業				1	-	-	361		
36	人権地域委託	人権講座	身近な人権を学ぶ	7月	3	3	20	19	38	広聴相談課・平和塾
<b>7 その他</b>										
37	ふれあい坂井輪まつり	地域イベント	公民館利用団体推薦(6団体)	9月	1	1	-	-	36	利用団体6団体
38	西区アートフェスティバル	西区自治協議会事業	公民館利用団体推薦(0団体)	10月	1	1	-	-	0	西区自治協議会PT2 西区アートフェスティバル
39	おはよう朝ごはん料理講習会	生涯学習センター事業	調理実習とミニ講話(五十嵐コミ協)	7月		1	25	-	35	生涯学習センター 食生活改善推進委員(西支部)
40			調理実習とミニ講話(新通小学校)	7月		1	40	-	50	内野G・寺尾2G
41	坂井輪地区公民館定期利用団体協議会共催事業	協議会事業	落語口演会	2月		1	100	-	120	定期利用団体協議会 坂井輪地区公民館
<b>合計</b>					702	726		436	16,214	

平成28年度事業評価シート(坂井輪地区公民館)

資料2-1-2

		総事業数(22)				1. コミュニティ(4)				2. 学社民(2)				3. 家庭教育(4)				4. 青少年(4)				5. 高齢者(6)				6. 現代的課題(2)				7. その他( )			
重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業								2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業								3. 家庭の教育力の向上を支援する事業								4. 青少年の生きる力を育む事業								
事業数	4事業								2事業								4事業								4事業								
ねらい	公民館が地域コミュニティ協議会等の地域団体と連携・協力しながら、その課題解決を担う地域の人材を発掘・養成するとともに、関係する地域団体等とのネットワークづくりを通じて、地域のコミュニティ活動の活性化を促進・支援する。								学校が地域のコミュニティの中心になるよう、学校、社会教育施設、地域が連携し、情報や人材、地域活動を結び、地域人材の発掘・育成により地域づくりを推進する。								子育て期の保護者を対象に、子育てに関する学習機会の提供や親同士の仲間づくりを推進するために、生涯各期の成長段階に応じた家庭教育学級や子育て支援事業を実施することにより、家庭の教育力の向上を図る。								青少年の健やかな発達のために、地域の青少年育成協議会やコミュニティ協議会等と連携しながら、地域ぐるみで青少年の健全育成に努める。								
成果		目標値	結果	コメント					目標値	結果	コメント					目標値	結果	コメント					目標値	結果	コメント								
	サークル結成数		2	コミュニティコーディネーター育成講座「人材班」「若者班」				サークル結成数		0					サークル結成数		2	ゆりかご学級はサークルができた。				サークル結成数		0									
	企画委員希望者数							企画委員希望者数							企画委員希望者数							企画委員希望者数											
	受講者の満足度(平均値)	80%	80%	Dijobu「しゃべり場」の評価				受講者の満足度(平均値)	80%	100%	どちらの講座も目標値を上回った				受講者の満足度(平均値)	80%	100%	どの講座も目標値を上回った				受講者の満足度(平均値)	80%	80%	体験事業で目標を達成した								
	受講者の気づき(平均値)	80%	80%	コミュニティコーディネーター育成講座				受講者の気づき(平均値)	80%	85%	どちらの講座も目標値を上回った				受講者の気づき(平均値)	80%	80%	どの講座も目標値を達成した				受講者の気づき(平均値)	80%	80%	体験事業で目標を達成した								
	その他成果(品)及びその活用等							その他成果(品)及びその活用等							その他成果(品)及びその活用等							その他成果(品)及びその活用等											
評点		評点	コメント					評点	コメント					評点	コメント					評点	コメント												
	必要性(平均値)	4	必要性は高い				必要性(平均値)	4	必要性は高い				必要性(平均値)	4	必要性は高い				必要性(平均値)	3.8	必要性は高い												
	有効性(平均値)	4	有効性は高い				有効性(平均値)	4	有効性は高い				有効性(平均値)	3.8	有効性は高い				有効性(平均値)	3.8	有効性は高い												
	効率性(平均値)	4	効率性は高い				効率性(平均値)	4	効率性は高い				効率性(平均値)	4	効率性は高い				効率性(平均値)	4	効率性は高い												
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分								4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分								4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分								4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分								
改善点	コミュニティコーディネーター育成講座は地域との関わりを深める内容とした。Dajobuも新たな助成金を探り事業内容を充実していく。								ふれあいスクール(公民館出前型)の対象校の選定は、コーディネータと調整する必要がある。								保育付きの講座はニーズが高いので、内容を充実して実施する必要がある。								坂井輪ワンダーランドは募集方法や事業内容の改善が必要である。								
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D									
		4				2				5					4																		
	<コメント> 事業内容に改善を加え継続すべきである。								<コメント> 事業内容に改善を加え継続すべきである。								<コメント> 各事業とも現行を基本として継続すべきである。								<コメント> 各事業とも現行を基本として継続すべきである。								
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止								A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止								A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止								A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止								

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	6事業				2事業			
ねらい	高齢者の生きがいづくりや健康づくり、仲間づくり、地域活動への参加支援などにより、新たな地域活動の担い手育成を図る。				高齢化や少子化、情報化、人権問題など、現代社会における様々な課題について学習を深め、課題解決を支援する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数		1	Let'sプランター畑サークル結成	サークル結成数		0	
	企画委員希望者数				企画委員希望者数			
	受講者の満足度(平均値)	80%	89%	どの講座も満足度が高かった	受講者の満足度(平均値)	80%	83%	どちらの講座も目標値を達成した
	受講者の気づき(平均値)	80%	74%	農業体験講座で目標に達しない講座があった	受講者の気づき(平均値)	80%	75%	女性セミナーが目標達成できなかった
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3.8	必要性は高い		必要性(平均値)	4	必要性は高い	
	有効性(平均値)	3.5	有効性は高い		有効性(平均値)	4	有効性は高い	
	効率性(平均値)	3.8	効率性は高い		効率性(平均値)	4	効率性は高い	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	各講座とも応募者数が多く人気が高いが、さらに内容を充実していきたい。				参加者数が定員に達しないので、PRに工夫を加える必要がある。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		5				2		
	<コメント> 各事業とも現行を基本として継続すべきである。				<コメント> 各事業とも現行を基本として継続すべきである。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

坂井輪地区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成29年度 坂井輪地区公民館事業計画(重点事業別)(案)

資料3-1

基本方針(事業名)	事業名	事業内容	実施予定		連携・共催	
			回数	開催予定月		
<b>1 地域コミュニティ活動の活性化を支援</b>						
1	地域コミュニティ活動活性化支援事業	西区コミュニティコーディネーター養成講座(入門編)	コミュニティ・コーディネーターの育成	6	7月～12月	西区地域課 西区社会福祉協議会
			企画会議	10	通年	
		子育てスタッフ育成 Daijobu	子育て中の親の情報交換 スタッフミーティング	5 20	通年	新潟県立大学
3		坂井輪地域学	ふるさと坂井輪の昔といま	6	9月	NPO坂井輪地域学
<b>2 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりの推進</b>						
4	ふれあいスクール推進事業(公民館出前型)	大人のための趣味講座, 料理教室, 思春期講座	学校を会場にした成人対象事業	3	随時	教育コーディネーター
5	西区公民館事業	小中学校への指導者の派遣	総合学習やクラブ活動等	1	随時	教育コーディネーター
<b>3 家庭における教育力向上の支援</b>						
6	家庭教育振興事業	プレママ学級	出産前の親の子育て講座	3	11月～12月	
7		ゆりかご学級Ⅱ期	乳児期の家庭教育 絵本デビュー(特別編)	6	6月～7月	坂井輪図書館(特別編)
8		ゆりかご学級Ⅲ期	乳児期の家庭教育 絵本デビュー(特別編)	6	10月～11月	坂井輪図書館(特別編)
9		幼児期 1歳	1歳児の心と体 他	5	1月～2月	
10		リビングえる	親の居場所	1	随時	
11		西区保育者交流会	西区の保育者研修及び情報交換	1	4月	西区全公民館
12		保育者連絡会	坂井輪地区公民館主登録保育者との情報交換	2	4月・9月	
<b>4 青少年の生きる力を育む機会の充実</b>						
13	青少年の居場所づくり事業	青少年の居場所	フリースペース	282	通年	居場所スタッフ
14			スタッフミーティング		随時	居場所スタッフ
15			音楽室の開放	282	通年	登録中高生バンドに開放
16			居場所音楽室利用バンド発表会	1	12月	クリスマスライブ
17			施設ボランティア養成	青少年の居場所スタッフや図書館の書架整理ボランティアを養成		未定
18	子ども体験・ボランティア活動推進事業	さかいわワンダーランド	地引網の体験	1	7月	公民館活動協力員ほか
19		私の主張大会	小中学生が日ごろ考えていることを発表することにより地域の大人との交流を図る	1	2月	坂井輪中学校区青少年育成協議会
<b>5 高齢者の学習支援や社会参加の促進</b>						
20	【重点事業】セカンドライフ農業体験事業	はじめての家庭菜園など	シニア世代を対象にした, 野菜づくりの初級編と農業体験, 仲間づくり, 生産者との交流	15	5月～3月	老人デイサービスセンター黒崎荘 県都市緑化センター JA新潟みらい
21	高齢者生きがい推進対策タイアップ事業	坂井輪シニアカレッジ	高齢者の生きがい, 健康, 地域参加	4	11月～12月	西区健康福祉課 公民館活動協力員
22	西区健康福祉課連携事業	ウォーキング教室・講演会	いつまでも健康でいきいき暮らせるために	7	5月 10月 12月	寺尾中央公園・健康センター棟など
23	西区公民館事業	坂井輪4地区芸能大会	坂井輪地区老人クラブ会員の芸能交流	1	5月	坂井輪地区老人クラブ
24		いきいきパソコン教室	パソコン操作・習得	25	5月～7月 10月～12月 2月～3月	NPO新潟西地区高齢者パソコン友の会
<b>6 現代的課題を探り, 問題解決を促す学習機会の提供</b>						
25	西区公民館事業(坂井輪地区公民館分)	女性セミナー「これから働くママ応援講座」	男女共同参画社会を目指して(保育有)	4	6月	
26		文化祭	作品展示	1	10月	坂井輪地区公民館 利用団体連絡協議会
27			芸能祭			
28			健康まつり			
29			社交ダンスの集い			
30			文化祭関連事業			
31	人権講座	身近な人権を学ぶ「講義・ワークショップ」	4	6月	平和塾	
<b>7 その他</b>						
32	ふれあい坂井輪まつり	地域イベント	公民館利用団体推薦(団体)	1	9月	定期利用団体
33	西区アートフェスティバル	西区自治協議会事業	公民館利用団体推薦(団体)	1	10月	西区自治協議会PT2 西区アートフェスティバル

基本方針(事業費)	事業名	事業内容	実施月	計画回数	実施回数	募集人数	参加者数	延参加者数	連携・共催	
<b>1 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業</b>										
1	地域コミュニティ活動活性化支援事業費	内野三川リバーサイドウォーク	内野を代表する新川・西川・広通川の源流を遡る	5月	1	1	—	701	701	内野中学校、内野中学校PTA、内野中学校区青少年育成協議会
2		佐潟クリーンアップ活動	佐潟周辺の清掃活動	9月	1	1	—	20	20	佐潟と歩む赤塚の会、コミュニティ佐潟、赤塚中学校
		佐潟クリーンアップ活動【企画会議】	湯普請の企画会議	8, 9, 11月	3	3	—	10	30	佐潟と歩む赤塚の会、コミュニティ佐潟、赤塚中学校
3		越後新川流域清掃活動	地域住民による清掃活動	6,10月	2	2	—	268	268	越後新川まちおこしの会
4		「遠藤 実心のふるさと」講演会	作曲家 遠藤実の原点を探る講演会(第2弾)	7月	1	1	100	85	85	越後新川まちおこしの会
5	西区公民館事業費(西区公民館分)	内野西内野防犯懇談会	警察、学校、自治会などが一堂に会して地域で防犯を考える	5,7,12月	3	3	—	144	144	内野西内野防犯組合
6		中野小屋親子三代ふれあい会	地域住民による歌老の方への芸能発表	10月	1	1	—	560	560	コミュニティ中野小屋
7		ふれあい防災キャンプ 笠木あそぼううさぎ	地域住民とともに、もしもの時の備えについて考える機会とする	8月	1	1	—	118	118	笠木小学校、コミュニティ中野小屋
8		新春うちの寄席	介士をめぐす学生の落語、漫才などの披露	1月	1	1	100	60	60	日本こども福祉専門学校
9		(西区特色ある区づくり事業)うちのDEワオーキング講座	ウオーキング基礎講座	3月	3	3	30	20	56	西区健康福祉課、西区伊こうかい
<b>2 学・社・民の融合により人づくり、地域づくりを推進する事業</b>										
10		公民館出前講座 ふるさとを学ぶin内野中学校	「内野三川歴史に学ぶ」講演会	5月	1	1	—	616	616	内野中学校、内野中学校PTA、内野中学校区青少年育成協議会
11	ふれあいスクール事業費	公民館出前講座 ふるさとを学ぶin赤塚中学校	地域の宝を再確認し、地域愛を育む機会とする	10月	1	1	—	192	192	赤塚中学校、赤塚地区青少年育成協議会、コミュニティ佐潟
12		公民館出前講座 ふるさとを学ぶin中野小屋中学校	「中野小屋の歴史・先人の生き方に学ぶ」講演会	2月	1	1	—	82	82	中野小屋中学校、コミュニティ中野小屋
13	西区公民館事業費(西区公民館分)	学社民融合出前講座 内野中学校DE公民館活動	公民館利用団体が内野中学校を会場に生徒と一緒に活動し、交流する。	12月	1	2	—	191	382	内野中学校
14		まなび屋	子どもに学校とは違う学びの提供	4~2月	33	33	15(子ども募集人数)	17(1,169)	488(1,169)	新潟大学
15		おはよう朝ごはん料理講習会	調理実習とミニ講話	6月・2月	2	2	—	45	45	コミュニティ中野小屋・小瀬小学校、コミュニティ佐潟・赤塚小・木山小・赤塚中
<b>3 家庭の教育力の向上を支援する事業</b>										
16	家庭教育振興事業費	乳児期家庭教育学級 ゆりかご学級	乳児期の家庭教育のあり方	5~6月	5	5	30(内保育定員20名)	23(20)	99(82)	
17		乳児期家庭教育学級 ゆりかご学級 文集づくり	ゆりかご学級参加者で文集を作成	6~8月	8	7	—	23	98	
18		乳児期家庭教育学級 ゆりかご学級【番外編】	父親の育児参加を推進するとともに、ワークライフバランスについて考える機会とする。	6月	1	1	—	51	51	
19		幼児期家庭教育学級 すくすく学級	幼児期の家庭教育のあり方	9~11月	5	6	24(内保育定員18)	20(17)	90(65)	
20		幼児期家庭教育学級 すくすく学級【企画会議】	来年度の幼児期家庭教育学級の企画会議	6月・8月	3	3	—	3	7	
21		うちの子育て	乳児期の心と体の成長について学ぶ	3月	3	3	10	3	27	内野図書館
22	人権啓発活動委託事業費	女性セミナー	「心のかたづけ術」～居心地のいい自分を見つけよう!～	9月	2	2	24	40	40	新潟人権擁護委員協議会
23		家庭教育学級出前講座 「子どもの権利」	子ども達の大切な3つの権利「安心」「自信」「自由」について地域の大人が学ぶプログラム	8月	1	1	—	7	7	新潟人権擁護委員協議会
24		西区公民館事業費(西区公民館分)	親子のひろば～べったん～	子育て中の親子の交流の場	通年	9	8	—	97	97
<b>4 青少年の生きる力を育む事業</b>										
25	青少年の居場所づくり事業費	うちのプレイス	青少年の居場所づくり	通年				2,919	2,919	
26		子どもの居場所づくり～うちのキッズランド～【企画会議・事前講習会】	企画会議及びスタッフ事前講習会及び交流会	5~7月	4	4	—	66	66	活動協力員 ほか
27	子ども体験・ボランティア活動推進事業費	うちのあそびば(公民館出前)	子どもを対象としたものづくりなどの体験活動	通年		7		625	625	各小学校地域教育コーディネーター
28	西区公民館事業費(西区公民館分)	夏休み子ども体験教室 ～うちのキッズランド～	公民館全部屋貸し切りして体験学習	8月	1	1	100	102	102	活動協力員・内野中学校区青少年育成協議会ほか
29		学習室開放事業	夏休みの学習室開放	7~8月	41	41	—	54	54	
30		赤塚地区子どものひろば	工作など様々な体験学習	1月	1	1	60	38	38	赤塚地区青少年育成協議会
31		学びのワークショップ	まなび屋運営のための研修	2月・3月	2	3	—	20	43	
<b>5 高齢者の学習や社会参加を支援する事業</b>										
32	西区公民館事業費(西区公民館分)	人間学講座	パソコンの町医者～パソコンレスキューうちの～	通年		12	10	92	92	うちのパソコン同好会
33		うちの学びカフェ	高齢者を対象とした体と心の健康と生きがいづくり	4~7月	8	8	—	30	328	西区健康福祉課
34		うちのおもちゃドクター養成講座	おもちゃドクター養成講座 初級入門編	2月	1	1	—	5	5	おもちゃ病院にいがた西
35	地域コミュニティ活動活性化支援事業費	赤塚地区いきいき健康教室	にいがた総おどり体操	1月	1	1	—	23	23	コミュニティ佐潟、活動協力員
36		中野小屋ひだまり学級	にいがた総おどり体操	12月	1	1	—	59	59	コミュニティ中野小屋、中野小屋中学校、活動協力員
<b>6 現代的課題を探り、解決を支援する事業</b>										
37	地域コミュニティ活動活性化支援事業費	うちのでない	若者を対象に内野ならではのテーマとした調理やものづくりなど	6~12月	6	6	60(20×3)	55	82	活動協力員
38		うちの発掘ふるじえくと	内野で活動する人や組織との意見・情報交換、まち歩きを通し、内野の魅力や価値を発掘・再発見し、参加者自ら内野の未来をまなぶを考えるプログラム	7~1月	5	5	30	28	199	西区地域課、内野・五十嵐まちづくり協議会
39		たいけん日本語教室	在住外国人のための日本語、生活習慣の学習	通年		39	—	900	900	国際交流をすすめる市民の会
40		新潟大学留学生との交流のつどい	留学生、在住外国人と地域住民との交流と相互理解・親睦(うちの祭り民謡流し)	9月	1	1	—	27	27	国際交流をすすめる市民の会、新潟大学、新物置の会
41		新規講座開設事業	うちのDance! Dance! Dance!(11月) イモジエンスでアプガズメンティ(12月)	11月、12月	2	1	40、20	28、9	57、9	
42	西区公民館事業費(西区公民館分)	「ベトナム人の生活とホーチミン日本人学校での取組」講演会	内野町で育った元中学校長のベトナムでの日本人学校での経験と取組み	2月	1	1	100	45	45	内野中学校区青少年育成協議会
43		自主グループ育成事業	公民館利用グループ活動の促進	4月・7月・3月	9	—	—	63	63	着物着装の会(4月)、ギター(4月)吟詠会(7月)、流転(5月)
44		文化祭	作品展示、芸能発表、茶会など	10~11月	1	1	—	1,146	1,146	公民館利用団体協議会
45		利用団体運営研修会	映画「ローマの休日」上映会	3月	1	1	—	21	21	
<b>合計</b>								<b>11,947</b>		

総事業数(45) 1. コミュニティ(9) 2. 学社民(6) 3. 家庭教育(9) 4. 青少年(7) 5. 高齢者(5) 6. 現代的課題(9) 7. その他( )

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	9 事業				6 事業				9 事業				7 事業							
ねらい	公民館が地域コミュニティ協議会等の地域団体と連携・協力しながら, その課題解決を担う地域の人材を発掘・養成するとともに, 関係する地域団体等とのネットワークづくりを通じて, 地域のコミュニティ活動の活性化を促進・支援する。				学校が地域のコミュニティの中心になるよう, 学校, 社会教育施設, 地域が連携し, 情報や人材, 地域活動と結び, 地域人材の発掘・育成により地域づくりを推進する。				子育て期の保護者を対象に, 子育てに関する学習機会の提供や親同士の仲間づくりを推進するために, 生涯各期の成長段階に応じた家庭教育学級や子育て支援事業を実施することにより, 家庭の教育力の向上を図る。				青少年の健全な発達のために, 地域の青少年育成協議会やコミュニティ協議会等と連携しながら, 地域ぐるみで青少年の健全育成に努める。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数		無		サークル結成数		無		サークル結成数	1	1	ゆりかご学級からサークル結成	サークル結成数		無					
	企画委員希望者数		-		企画委員希望者数		-		企画委員希望者数		2	すくすく学級より	企画委員希望者数		-					
	受講者の満足度(平均値)	80%	100	ウォーキング講座では, 講義のほか実際に外のコースを歩くなど満足度が高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	86	学校を会場とし, 生徒とともに地域のことを学ぶ満足度は高い。まなび屋は, 保護者の満足度が100%。	受講者の満足度(平均値)	80%	94.1	家庭教育学級出前講座のみ目標を下回った。79%。	受講者の満足度(平均値)	80%	100	学びのワークショップでの満足度が高い				
	受講者の気づき(平均値)	80%	90	学んだことを実践したいという意識が高まった。	受講者の気づき(平均値)	80%	88.5	地域のことについて学び, 新たな発見, 気づきが多かった。	受講者の気づき(平均値)	80%	85	土曜開催の父親参加の講座は気づきが一番高く, 90%であった。	受講者の気づき(平均値)	80%	87	来年のまなび屋への活動の気づきになった。				
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等							
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3.5	地域活性化のためには, 地域住民が集まる場や機会が必要である。			必要性(平均値)	4	学校を会場とする事業は地域づくりを推進する上で必要である。			必要性(平均値)	3.5	ニーズが多く, 必要性も高い。			必要性(平均値)	4	居場所や活動の場の提供は, 青少年の健全育成に必要である。		
	有効性(平均値)	3.7	どの事業も他団体と連携が図られた。			有効性(平均値)	4	学校や地域教育コーディネーターとの連携が定着している。			有効性(平均値)	3	内野図書館, ペったんサポーターなど連携が図られている。			有効性(平均値)	3.8	地域団体だけでなく, 大学生と連携することで, 青年の健全育成にもつながる。		
	効率性(平均値)	3.5	地域のコミュニティ活動として定着させるには, コミュニティ協議会等を巻き込んで役割分担する必要がある。			効率性(平均値)	3.8	育成協やコミ協, 学校と役割分担して開催することができた。			効率性(平均値)	3.6	企画委員や昨年度受講生にも講座の1コマを担ってもらった。			効率性(平均値)	3.8	育成協議会との連携やボランティアの活用により効率性は高い。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	地域団体の主体的な活動のもと, 公民館が広報活動を支援するなど, 役割分担が明確になっている事業が多い。今後, 地域の事業として定着させていくには, コミュニティ協議会との連携をより一層深めていく必要がある。				今後もマンネリ化することなく, 学校と連携した事業を継続していくことが必要である。				保育付き講座のニーズが高いが, 限られた予算の中では, 保育と講座講師にかかる予算の割振りが困難である。幼児期においては親子で参加できる講座を設定するなど, 引き続き工夫が必要である。				大学生を活用した事業が多いが, もっと地域団体を巻き込むことができれば地域ぐるみで青少年の健全育成に努めることができる。青少年育成協議会やコミュニティ協議会等との連携の仕方に工夫の余地がある。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		6		3		6				8		1		7						
	<コメント>「遠藤実心のふるさと講演会」, 「新春うちの寄席」など単発的な事業は廃止となるが, これまで継続してきた事業, 講座は, 地域に定着し, おおむね満足度も高いものと考えられる。				<コメント>今後も各学校の地域教育コーディネーターと連携して事業を継続する必要がある。また, 「まなび屋」は当公民館と新潟大学が連携して行う特色ある事業であり, 毎年, 新たな学生スタッフの育成も支援していきたい。				<コメント>「心のかたづけ術」は2年連続同じ内容で開催したことから廃止としたが, 家庭の教育力の向上を支援する事業に対するニーズは多い。今後も, 新たな取り組みを検討していきたい。				<コメント>近隣に大学があるという地域の特性を生かし, 大学生や, 活動協力員, ボランティア団体と連携して, 独自の地域事業を継続していく。							
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	5 事業				9 事業			
ねらい	高齢者の生きがいがづくりや健康づくり、仲間づくり、地域活動への参加支援などにより、新たな地域活動の担い手育成を図る。				高齢化や少子化、情報化、人権問題など、現代社会における様々な課題について学習を深め、課題解決を支援する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数		無		サークル結成数		3	うちのDanceから1、発掘から2サークル結成。
	企画委員希望者数		3	うちの学びカフェより	企画委員希望者数		—	
	受講者の満足度(平均値)	80%	96.6	どの講座も満足度90%以上で高い。	受講者の満足度(平均値)	80%	100	新規講座開設事業にて満足度が高い。
	受講者の気づき(平均値)	80%	84	学びカフェのみ75%と目標を下回った。	受講者の気づき(平均値)	80%	95	アフタヌーンティは狙った層は集まらなかったが気づきは高かった。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	4	高齢化社会への対応からも、学びの場づくり、生きがいがづくりや健康づくりは必要である。		必要性(平均値)	3.6	課題解決を支援することで新規利用者拡大にもつながる事業であり必要である。	
	有効性(平均値)	3.4	コミュニティ協議会と連携することで、その地域の高齢者の参加も高まり学習や社会参加支援につながる。		有効性(平均値)	3.7	サークルが結成されたなど有効性が高い。	
	効率性(平均値)	4	西区健康福祉課とのタイアップにより効率性を図っている。		効率性(平均値)	3.8	公民館利用団体や地域課などと連携し効率性は高い。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	ニーズは高く、講座への参加意欲は大きいですが、高齢者を地域の担い手とするには、さらに意欲を掻き立てるような講座内容とする必要がある。				べったんサポーターが少人数のため、外部ボランティア団体との連携が重要。フリースペースは、目が届きにくいいため、安全対策には十分配慮が必要。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		4		1		6		3
	<コメント>「おもちゃドクター」は単発企画のため廃止となるが、参加者も多く満足度の高い赤塚・中野小屋地区での事業は継続していく。				<コメント>「うちのでない」と「発掘プロジェクト」は27、28年度の2年間で一区切りとなった。自主グループも結成されたので個々の活動を支援していく。「ベトナムの講演会」は単年度事業のため廃止。新規講座事業の中から「うちのDance」はサークルが結成された。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

坂井輪地区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止



基本方針(事業費)	事業名	事業内容	実施予定		連携・共催	
			回数	開催予定月		
<b>1 地域コミュニティ活動の活性化を支援</b>						
1	地域コミュニティ活動活性化支援事業費	内野三川リバーサイドウォーク	内野を代表する新川・西川・広通川の源流を遡る	1	5月	内野中学校、内野中学校PTA、内野中学校区青少年育成協議会
		(西区特色ある区づくり事業) うちのDEウォーキング講座	ウォーキング基礎講座	3	2～3月	西区健康福祉課、西区歩こうかい
3	西区公民館事業費(西地区公民館分)	越後新川流域清掃活動	地域住民による清掃活動	2	6月、10月	越後新川まちおこしの会
4		内野西内野防犯懇談会	警察、学校、自治会などが一堂に会して地域で防犯を考える	3	5月、7月、12月	内野西内野地区防犯組合
5		佐潟クリーンアップ活動	佐潟周辺の清掃活動	3	9月	佐潟と歩む赤塚の会 コミュニティ佐潟
6		中野小屋親子三代ふれあい会	地域住民による敬老の方への芸能発表	1	9月	コミュニティ中野小屋
<b>2 学・社・民の融合により人づくり、地域づくりの推進</b>						
7	ふれあいスクール事業費	公民館出前講座 ふるさとを学ぶin内野中学校	「内野三川の成り立ちと役割」講演会	1	5月	内野中学校、内野中学校PTA、内野中学校区青少年育成協議会
8		公民館出前講座 ふるさとを学ぶin赤塚中学校	地域の宝を再確認し、地域愛を育む機会とする	1	未定	赤塚中学校、赤塚地区青少年育成協議会、コミュニティ佐潟
9		公民館出前講座 ふるさとを学ぶin中野小屋中学校	地域の宝を再確認し、地域愛を育む機会とする	1	10月	中野小屋中学校 コミュニティ中野小屋
10	西区公民館事業費(西地区公民館分)	学社民融合出前講座 内野中学校DE公民館活動	公民館利用団体が内野中学校を会場に生徒と一緒に活動し、交流する。	2	7月	内野中学校
11		まなび屋	子どもに学校とは違う学びを提供	33	4月～2月	新潟大学
12		おはよう朝ごはん料理講習会	調理実習とミニ講話		随時	各コミ協、地域団体等
<b>3 家庭における教育力向上の支援</b>						
13	家庭教育振興事業費	乳児期家庭教育学級 ゆりかご学級	乳児期の家庭教育のあり方	5	5～6月	内野図書館
14		乳児期家庭教育学級 ゆりかご学級 文集づくり	ゆりかご学級参加者で文集を作成	8	6～8月	
15		幼児期家庭教育学級 すくすく学級	幼児期の家庭教育のあり方	5	10月～11月	
16		幼児期家庭教育学級 すくすく学級【企画会議】	幼児期の家庭教育のあり方	3	6月～7月	
17	人権啓発活動委託事業費	未定	未定	1	未定	新潟人権擁護委員協議会
18	西区公民館事業費(西地区公民館分)	親子のひろば～ぺったん～	子育て中の親子の交流の場	7	通年	ぺったんサポーター
<b>4 青少年の生きる力を育む機会の充実</b>						
19	青少年の居場所づくり事業費	うちのプレイス	青少年の居場所づくり	1	通年	
20		子どもの居場所づくり ～うちのキッズランド～ 【企画及び事前講習会】	企画会議及び スタッフ事前講習会及び交流会	3	6～7月	活動協力員 ほか
21	子ども体験・ボランティア活動推進事業費	うちのあそびば(公民館出前)	子どもを対象としたものづくりなどの体験活動		随時	各小学校地域教育コーディネーター(内野小、西内野小など)
22	西区公民館事業費(西地区公民館分)	夏休み子ども体験教室 ～うちのキッズランド～	公民館全部屋貸し切りにて体験学習	1	8月	活動協力員・内野中学校区青少年育成協議会、内野図書館 ほか
23		学習室開放事業	夏休みの学習室開放	38	7月～8月	
24		赤塚地区子どものひろば	工作など様々な体験学習	1	下半期予定	赤塚地区青少年育成協議会
25		学びのワークショップ	まなび屋運営のための研修	2	下半期予定	
<b>5 高齢者の学習支援や社会参加の促進</b>						
26	西区公民館事業費(西地区公民館分)	人間学講座	パソコンの町医者 ～パソコンレスキューうちの～	24	4月～9月	
27		うちの学びカフェ	高齢者を対象とした体と心の健康と生きがいづくり	8	5月～7月	西区健康福祉課
28	地域コミュニティ活動活性化支援事業費	赤塚地区いきいき健康教室	高齢者を対象にした運動・講演	1	下半期予定	コミュニティ佐潟
29		中野小屋ひだまり学級	高齢者を対象にした運動・講演	1	下半期予定	コミュニティ中野小屋
<b>6 現代的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供</b>						
30	地域コミュニティ活動活性化支援事業費	新規講座開設事業	折り紙体験	2	7月	
31	西区公民館事業費(西地区公民館分)	たいいけん日本語教室	在住外国人のための日本語、生活習慣の学習	39	通年	国際交流をすすめる市民の会
32		新潟大学留学生との交流のつどい	留学生、在住外国人と地域住民との交流と相互理解・親睦(うちの祭り民謡流し)	1	9月	国際交流をすすめる市民の会、新潟大学 着物着装の会
33		自主グループ育成事業	公民館利用グループ活動の促進		随時	着物着装の会
34		文化祭	作品展示、芸能発表、茶会など	1	10月	公民館利用団体協議会
35		利用団体運営研修会	利用団体の会員同士の情報交換	1	下半期予定	
<b>合 計</b>						

平成28年度 黒埼地区公民館事業報告(重点事業別)

資料2-3-1

平成29年3月末

基本方針(事業名)	事業名	事業内容	開催月	計画回数	実施回数	募集人員	参加者数	延参加者数	連携・共催	
<b>1 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業</b>										
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	1	黒埼北部公民館 文化祭(北部)	当館で活動する文化団体、地域の福祉施設・保育園児の作品展示、各種体験コーナーなど。	10月	1	1	—	427	427	黒埼北部公民館利用団体連絡協議会など
	2	黒埼地区公民館 音楽芸能発表会	当館・分館及び地域で活動する音楽・芸能団体によるステージ発表会。	11月	1	1	—	567	567	黒埼地区公民館利用団体連絡協議会
	3	黒埼地区公民館 ダンス交流会	当館・分館で活動する社交ダンスサークルの交流会。	11月	1	1	—	100	100	黒埼地区公民館利用団体連絡協議会
	4	黒埼地区公民館 音楽芸能祭	黒埼の黒鳥地区住民による音楽芸能の発表会。	10月	1	1	—	290	290	大野校区ふれあい協議会
	5	黒鳥地区 心ふれあう芸能芸術発表会	黒埼の黒鳥地区住民による音楽芸能の発表会。	12月	1	1	—	120	120	黒埼南ふれあい協議会
	6	黒埼ときめき杯卓球交流会(北部)	北部利用団体協議会に所属する卓球5団体の交流による男女別シングルス及び混合ダブルスを実施。	2月	1	1	—	48	48	黒埼北部公民館利用団体連絡協議会など
	7	子育てサークル防災食づくり講座(北部)	北部利用団体協議会に所属する子育て3団体がサークルの交流を目的に、食づくりによる防災意識の向上を目指す。	3月	0	2	60	62	62	黒埼北部公民館利用団体連絡協議会など
<b>2 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業</b>										
地域コミュニティ活動活性化支援事業	8	あそぼうさい	ちびっこ消防士誕生、煙体験、水消火器訓練、救急処置法、防災かるたとり、防災クイズなど	6月	1	1	—	165	165	立仏校区ふれあい協議会、立仏小学校、社会福祉協議会
	9	自転車のルール大丈夫!!	西警察署交通課の職員による自転車利用(乗り方)の講演を通して、地域の子どもたちに自転車マナーの理解を深めてもらう。	11月	1	1	—	23	23	立仏校区ふれあい協議会
	10	くろさきつづ夏フェスDAY	オリエンテーション・どきどきゲーム大会、夏ごはん食育マスターと一緒に、中学美術部の生徒さんと一緒に壁アート作成、ふりかえり	8月	1	1	30	27	27	黒埼地区4小学校、活動協力員
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	11	黒埼地区公民館 文化祭	当館で活動する文化団体、黒埼中学校美術部、地域の福祉施設・保育園児の作品展示、体験コーナー、天然記念物黒埼蜀鶏日本鶏品評会など	10月	1	1	—	268	268	黒埼地区公民館利用団体連絡協議会、活動協力員など
	12	地域の伝統芸能支援	黒埼地域の中心部・大野地区で江戸時代から続く大野基句の存続・発展に向けて、各種支援を実施。	通年	—	—	—	—	—	大野基句保存会、大野小学校
	13	大人のたのしみのおはなし会	立仏地域の大人を主な対象として、元アナウンサーグループを講師に招き、秋の夜長に朗読会を開催	10月	1	1	—	81	81	立仏校区ふれあい協議会、立仏小学校
<b>3 家庭の教育力の向上を支援する事業</b>										
家庭教育振興事業	14	乳児期家庭教育学級	テーマ:オリエンテーション・赤ちゃんのいる暮らし・今、親として①②・みんなで子育てトーク	6~7月	5	5	30	22	145	
	15	児童期家庭教育学級	①コミュニケーション、②発達課題、③思春期の性	10月	3	3	20	29	74	活動協力員
	16	幼児期家庭教育学級	対象:2~3歳の子どもと保護者 テーマ:ミュージック・ケア、チャイルドマッサージ、運動遊び	11月	5	5	12組	27	108	
	17	幼児期家庭教育学級	対象:4~6歳の子どもの保護者 テーマ:①入学前の子どもの発達と心構え②おやつ調理実習③子どもとともに片付け	2月~3月	5	5	20	21	51	
	18	ほほえみ共催事業	ベビー&ママヨガ、子育て講演会、ベビーダンス、オータムコンサート、人形劇	4月~3月	5	5	—	611	611	黒埼子育て支援センターほほえみ
	19	保育者交流会	公民館保育室の運営についての話し合いと情報交換	6月・10月	2	2	—	12	15	
<b>4 青少年の生きる力を育む事業</b>										
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	20	黒埼地区青年の集い	当年、二十歳を迎える黒埼地区の若者が、手づくりによるミニ成人式を開催。	1月	1	1	—	151	151	黒埼地区青少年育成協議会
	21	黒埼地区青少年健全育成大会	黒埼地区の青少年の健全育成を目的に、若葉賞の授与式、子どもたちの意見発表、子どもたちの活動発表などを行う。	12月	1	1	—	200	200	黒埼地区青少年育成協議会
	22	黒埼まめっ子ルーム	プレイルームを乳幼児と保護者・小学生に開放。	通年	322	322	—	5,804	5,804	
	23	学習室開放	小・中・高校生をはじめとする市民の個人学習を推進するため学習室を開放。	通年	347	347	—	6,918	6,918	
青少年の居場所づくり事業	24	黒埼ゆうYOU館(北部)	講堂において、ボール遊びのほか、各種遊具を貸し出すことで子供自身が「遊び」を学ぶ。	通年	244	244	—	1,724	1,724	
	25	黒埼フリースペース「こどもたちの居場所」	ロビーを小・中・高生の居場所として開放。季節の飾りつけなどを施し、集いやすい雰囲気を作成。	通年	347	347	—	5,205	5,205	黒埼地区青少年育成協議会、黒埼中学校
子ども体験・ボランティア活動推進事業	26	カブラで創作体験	カブラを使った創作体験を通して、子どもたちの創造力や集中力を育み、一体感を醸成する。	3月	1	1	—	40	40	大野小学校
	27	クラフトアート創作体験	様々な工具を使い、シンデレラ城やリオのキリスト像などクラフト作品を創作する。	8月	1	1	20	13	13	
	28	お芝居探検隊in西区	演劇体験ワークショップ、発表会	1月	4	4	30	34	132	新潟市芸術文化振興財団
	29	子ども将棋教室(北部)	日本の伝統文化である将棋を学び、思考力・集中力を養う。また、礼儀作法の習得や異世代との交流の機会をつくる。	通年	21	21	30	42	368	日本将棋連盟黒埼支部
	30	ときめき囲碁講座(北部)	世界的な頭脳ゲームと呼ばれる囲碁を学び、思考力や集中力を養う。また、礼儀作法の習得や異世代との交流の機会をつくる。	通年	23	23	30	31	455	新潟県囲碁連盟
	31	夏休みものづくり体験塾(北部)	児童が夏休み期間中に、和紙ぎざり絵とアグリクラフトの製作を体験。	8月	2	2	60	44	44	公民館登録団体
<b>5 高齢者の学習や社会参加を支援する事業</b>										
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	32	高齢者を対象にした健康づくり講座	笑ヨガ	12月	1	1	—	111	111	黒埼地区4校区ふれあい協議会、西区社協など
	33	豆カフェ	ネクタイで眼鏡ケース、紙袋の作り方、あずま袋と風呂敷バック	4月・10月・1月	3	3	60	61	61	活動協力員
	34	おとなの男の楽らくクッキング	男性だけの料理教室。鶏肉の香味甘酢ソース・即席漬け・味噌汁	11月	0	1	20	15	15	活動協力員
<b>6 現代的課題を探り、解決を支援する事業</b>										
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	35	あなたにもできる傾聴講座	講義、コミュニケーション演習、実践に向けた演習	11月	2	2	30	18	34	公民館登録団体
	36	傾聴ボランティアスキルアップ養成講座	講義、模範演習、グループ傾聴など	5月	1	1	30	21	21	公民館登録団体
37	人権委託	子育て中の女性を対象に、女性の多様な生き方の選択肢が増えるための身近な子育て制度や人権を学ぶ。	11月	1	1	30	28	28	新潟人権擁護委員協議会	
38	西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	黒埼地区校長会	定期的な開催による情報交換、意見交換	通年	11	11	—	6	66	黒埼校区内小・中学校
					1,368	1,371	500	22,939	24,145	

## 平成28年度事業評価シート(黒埼地区公民館) 総事業数(38) 1. コミュニティ(7) 2. 学社民(6) 3. 家庭教育(6) 4. 青少年(12) 5. 高齢者(3) 6. 現代的課題(4) 7. その他(0)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	7事業				6事業				6事業				12事業							
ねらい	公民館が公民館利用団体連絡協議会や地域のふれあい協議会と連携し、地域レベルにおける文化、音楽、芸能活動の活性化を図るとともに、活動を通して地域や団体間同士の一体感醸成を目指す。				分野を限定することなく、多様な切り口から公民館が地域の小中学校やふれあい協議会等と連携し、人づくり、地域づくりに積極的に関与していく。				隣接する黒崎子育て支援センターとも連携し、子育てに関する学びを通して自己の成長を図ってもらうとともに、同じ年代の子どもを持つ親同士の仲間づくりを推進する。				黒埼地区では青少年育成協議会の活動が昔から活発に行われていることから、この強みを最大限に生かし、同協議会との連携を大切にしながら事業に取り組む。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数	0	0		サークル結成数	0	0		サークル結成数	3	1	ゆりかご学級でサークル化できた。	サークル結成数	0	0					
	企画委員希望者数	/	0		企画委員希望者数	/	0		企画委員希望者数	/	6	全家庭教育学級から希望者があった。	企画委員希望者数	/	0					
	受講者の満足度(平均値)	80%	—		受講者の満足度(平均値)	80%	93%	くろさきっず夏フェスDAYは特に高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	97%	全事業で満足度が高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	青年のつどい、クラブアートが高かった。				
	受講者の気づき(平均値)	80%	—		受講者の気づき(平均値)	80%	—		受講者の気づき(平均値)	80%	86%	児童期の事業で目標値を下回った。	受講者の気づき(平均値)	80%	—					
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/							
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3.5	必要性は高い			必要性(平均値)	3.3	必要性は高い			必要性(平均値)	4	必要性は高い			必要性(平均値)	3.6	必要性は高い		
	有効性(平均値)	3.8	有効性は高い			有効性(平均値)	3.7	有効性は高い			有効性(平均値)	3.7	有効性は高い			有効性(平均値)	3.6	有効性は高い		
	効率性(平均値)	3.8	効率性は高い			効率性(平均値)	4	効率性は高い			効率性(平均値)	3.7	効率性は高い			効率性(平均値)	4	効率性は高い		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	地域や公民館利用団体の組織力が弱まってきており、横断的な連携体制を構築することが年々厳しくなっている。この状況に歯止めをかける意識を持ちながら事業に取り組むことが大事である。				連携する学校や地域に偏りがあるため、今後、黒埼地区全体のふれあい協議会や学校との連携体制を構築していく必要である。				第2子が保育室で預かれない月齢の場合、講座に参加できないが、このような方こそ支援を必要としている場合もある。参加者のあり方について、一考が必要である。				事業に取り組む際は、なるべく黒埼地区全体の児童を網羅できるように取り組むことが大事である。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
		7				6				5	1				11		1			
評価区分	<コメント> 各事業とも現行を見直しながら継続すべきである。				<コメント> 各事業とも現行を見直しながら継続すべきである。				<コメント> 各事業とも現行を基本として継続すべきである。幼児期家庭教育級を2回実施したところ、今年度は1回として事象を縮小				<コメント> 各事業とも現行を基本として継続すべきである。お芝居探検隊in西区は平成28年度限定の事業。							
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	3事業				4事業			
ねらい	公民館活動の担い手となる高齢者の方々から気軽に公民館へ足を運んでもらうため、参加しやすい事業から早急に取り組みを進める。				現代社会における様々な課題について学び、課題解決の足掛かりとなることを目指す。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	0	1	男の料理でサークル化できた。	サークル結成数	0	0	
	企画委員希望者数	/	0		企画委員希望者数	/	0	
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	豆カフェ、男の料理は参加者全員が満足された。	受講者の満足度(平均値)	80%	98%	全体的に満足度が高かった。
	受講者の気づき(平均値)	80%	—		受講者の気づき(平均値)	80%	95%	全体的に気づきが多かった。
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	4	必要性は高い		必要性(平均値)	4	必要性は高い	
	有効性(平均値)	3.8	有効性は高い		有効性(平均値)	4	有効性は高い	
	効率性(平均値)	4	効率性は高い		効率性(平均値)	4	効率性は高い	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	この分野は、他の分野に比べて取り組みが薄いことから、今後、特に重点的に取り組んでいく必要がある。				効果的な事業を行うために、常に社会情勢や地域の動向にアンテナを張り続けておくことが大事である。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		3				4		
	<コメント> 各事業とも現行を基本として継続すべきである。				<コメント> 各事業とも現行を基本として継続すべきである。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

坂井輪地区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成29年度 黒埼地区公民館事業計画(重点事業別)(案)

資料3-3

基本方針(事業名)	事業名	事業内容	実施予定		連携・共催	
			回数	開催予定月		
<b>1 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業</b>						
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	1	黒埼北部公民館文化祭(北部)	当館で活動する文化団体、地域の福祉施設・保育園児の作品展示、各種体験コーナーなど。	1	10月	黒埼北部公民館利用団体連絡協議会
	2	黒埼地区公民館音楽芸能発表会	当館・分館及び地域で活動する音楽・芸能団体によるステージ発表会。	1	11月	黒埼地区公民館利用団体連絡協議会
	3	黒埼地区公民館ダンス交流会	当館・分館で活動する社交ダンスサークルの交流会。	1	11月	黒埼地区公民館利用団体連絡協議会
	4	鳥原地区音楽芸能祭	黒埼の鳥原地区住民による音楽芸能の発表会。	1	10月	大野校区ふれあい協議会
	5	黒鳥地区 心ふれあう 芸能芸術発表会	黒埼の黒鳥地区住民による音楽芸能の発表会。	1	12月	黒埼南ふれあい協議会
	6	黒埼ときめき杯卓球交流大会(北部)	当館で活動する卓球サークルの交流を図る。	1	2月	黒埼北部公民館利用団体連絡協議会
<b>2 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業</b>						
地域コミュニティー活動活性化支援事業	7	あそぼうさい	地域の子どもたちを主な対象に、なりきり消防士、水消火器訓練、救急処置法、防災かるたとり、防災クイズなどの各種防災体験を実施。	1	6月	立仏校区ふれあい協議会、立仏小学校、社会福祉協議会など
	8	自転車のルール大丈夫！！	地域の課題となっている子どもたちの自転車マナーを徹底することで、安心・安全な地域づくりを進める。	1	10月	立仏校区ふれあい協議会、立仏小学校
	9	くろさきっず夏フェスDAY	多様な共同体験を通して、黒埼地区の児童交流を促進する。	1	8月	黒埼地区4小学校 活動協力員
	10	地域の伝統芸能支援	黒埼地域の中心部・大野地区で江戸時代から続く大野甚句の存続・発展に向けて、各種支援を行う。	-	通年	大野甚句保存会、大野小学校
	11	黒埼地区公民館 文化祭	当館で活動する文化団体、黒埼中学校美術部、地域の福祉施設・保育園児の作品展示、体験コーナー、天然記念物黒埼蜀鶏日本鶏品評会など	1	10月	黒埼地区公民館利用団体連絡協議会、黒埼中学校、活動協力員など
<b>3 家庭の教育力の向上を支援する事業</b>						
家庭教育振興事業	12	乳児期家庭教育学級	乳児期の家庭教育について学ぶ。	6	7～8月	
	13	児童期家庭教育学級	児童期の家庭教育について学ぶ。	3	10月	活動協力員
	14	幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育について学ぶ。	4	11月	
	15	ほほえみ共催事業	子育て講演会、プラスバンドコンサートなどを通して親子の絆を深める。	7	4～3月	黒埼子育て支援センター ほほえみ
	16	保育者交流会	保育室運営についての意見交換、交流	2	6月、9月	
<b>4 青少年の生きる力を育む事業</b>						
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	17	黒埼地区青年の集い	当年、二十歳を迎える黒埼地区の若者が、手づくりによるミニ成人式を開催。	1	1月	黒埼地区青少年育成協議会、活動協力員
	18	黒埼地区青少年健全育成大会	黒埼地区の青少年の健全育成を目的に、若葉賞の授与式、子どもたちの意見発表、子どもたちの活動発表などを行う。	1	12月	黒埼地区青少年育成協議会、活動協力員
	19	黒埼まめっ子ルーム	プレイルームを乳幼児と保護者・小学生に開放。	300	通年	
	20	黒埼ゆうYOU館(北部)	講堂において、ボール遊びのほか、各種遊具を貸し出すことで子ども自身が「遊び」を学ぶ。	250	通年	
	21	学習室開放	小・中・高校生をはじめとする市民の個人学習を推進するため学習室を開放。	347	通年	
	22	青少年の居場所づくり事業	黒埼フリースペース「子どもたちの居場所」	ロビーを小・中・高生の居場所として開放。季節の飾りつけなどを施し、集いやすい雰囲気を醸成。	347	通年
子ども体験・ボランティア活動推進事業	23	カブラで創作体験	カブラを使った創作体験を通して、子どもたちの創造力や集中力を育み、一体感を醸成する。	1	3月	活動協力員
	24	夏休みペーパークラフト創作体験	日常生活で染みの薄いペーパークラフトの創作体験を通して、子どもたちの創造力や集中力を育む。	1	8月	活動協力員
	25	子ども将棋教室(北部)	日本の伝統文化である将棋を学び、思考力・集中力を養う。また、礼儀作法の習得や異世代との交流の機会をつくる。	24	通年	日本将棋連盟新潟黒埼支部、活動協力員
	26	子ども囲碁教室(北部)	世界的な頭脳ゲームと呼ばれる囲碁を学び、思考力や集中力を養う。また、礼儀作法の習得や異世代との交流の機会をつくる。	24	通年	新潟県囲碁連盟、活動協力員
	27	夏休みジュニア体験塾(北部)	子どもたちが夏休み期間中に、ダンスエクササイズとちぎり絵体験。	2	8月	公民館利用団体
<b>5 高齢者の学習や社会参加を支援する事業</b>						
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	28	高齢者を対象にした健康づくり講座	黒埼地区の高齢者の健康増進を図ることを目的に、地域や関係機関と連携しながら催しを行う。	1	12月	黒埼地区4校区ふれあい協議会、西区健康福祉課など
	29	豆カフェ	活動協力員が企画・指導を行い、リサイクルをテーマに手しごとをしながら語らう。	3	6・10・1月	活動協力員
	30	おとなの男の楽らくクッキング	家に閉じこもりがちで、食事に関心の薄い男性が地域に出かけ、料理に親しむきっかけを作る。	1	9月	活動協力員
	31	シニアパソコン教室	シニア層の親睦と融和を図るため、シニアを対象に基本ソフトのワード・エクセルの操作方法を学ぶ。	3	7月	NPO法人新潟西地区高齢者パソコン友の会
<b>6 現代的課題を探り、解決を支援する事業</b>						
西区公民館事業 (黒埼地区公民館分)	32	あなたにもできる傾聴講座	新潟医療福祉大学の金谷光子先生を招聘し、講義や演習を通して、傾聴の基礎を学ぶ。	2	11月	公民館利用団体「傾聴ボランティア陽だまり」
	33	傾聴1日講座～対人関係をスムーズに～	三条市の「傾聴ボランティアはあと」代表社会福祉士長田美智留先生を招聘し、傾聴の裾野拡大とボランティアのスキルアップを図る。	1	6月	公民館利用団体「傾聴ボランティア陽だまり」
	34	黒埼地区校長会	定期的な開催による情報交換、意見交換	11	通年	黒埼地区内の小中学校
	35	「笑顔で輝くほんわか女性学」(北部)	平成28年度と同じく、指田祐美先生を講師として招聘し、実践編としてさらに一歩踏み込んだ女性学を学ぶ。	1	9月	

平成28年度 小針青山公民館事業報告(重点事業別)

資料2-4-1

基本方針(事業名)	事業名	事業内容	開催月	計画回数	回数	募集人数	参加者数	延参加者数	共催・連携	
<b>1 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業</b>										
1	地域コミュニティ活動活性化支援事業	元気いきいき教室	ウォーキングについて屋内で2回の講習を受けた後、実際に3.5kmと6.1kmのコースを歩	9月～10月	3	3	30	30	74	小針小学校区コミュニティ協議会・西区歩こうかい
		企画会議		7月～9月	—	4	—	35	35	小針小学校区コミュニティ協議会・西区歩こうかい
	2	小針納涼大会	屋台、ステージ発表、盆踊り	8月	1	1	—	1,000	1000	小針小学校区コミュニティ協議会ほか
	3	東青山小学校区コミュニティ協議会共催事業	中止	6月	—	—	—	—	—	
	4	青山小学校区コミュニティ協議会共催事業	障がい者支援事業所職員による講義「地域で見守り～発達障がいって何？」	10月	1	1	—	37	37	青山小学校区コミュニティ協議会ほか
	5	地域ふれあいサロン	毎月第4水曜日午後1時に和室で開催、7月～7月まつり、3月～春まつりを実施	通年 7月、3月	14	14	—	266	266	地域ふれあいサロン
	6	企画会議		6月、3月	—	5	—	34	34	地域ふれあいサロン
	7	こぼりっ子新春かくし芸大会	地域でつくるお楽しみ会(第4水曜日)日頃の成果の発表から一発芸まで	1月	1	1	—	320	320	小針小学校区コミュニティ協議会ほか
	8	東青山ふれあい祭り	チャリティーバザーの協力出店(「ふうせんやさん」)	9月	1	1	—	2,800	2800	東青山ふれあい祭り実行委員会ほか
	9	おはよう朝ごはん	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力の向上のための料理講習	10月～11月	2	2	20	43	43	小針小学校区コミュニティ協議会
10	自ら続ける健康習慣	西区健康福祉課職員による生活習慣病予防・悪化防止のための講義	10月	1	1	35	35	33	小針小学校区コミュニティ協議会ほか	
10	認知症講座	新潟医療センター脳神経センター長による講演会「認知症予防と地域の取り組み」	2月	1	1	100	94	88	小針小学校区コミュニティ協議会	
<b>2 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業</b>										
11	西区公民館事業(小針青山公民館分)	地域と学校パートナーシップ事業	情報交換会、出前講座(怒りのコントロール方法を学ぶ、アンガーマネジメント)	2月	2	2	30	24	24	管内小中学校教育コーディネーター、青山小学校
		企画会議		12月	—	1	—	2	2	青山小学校
<b>3 家庭の教育力の向上を支援する事業</b>										
12	家庭教育振興事業	ゆりかご学級	5回の新潟市共通のプログラムで母子分離の学習。オリエンテーション・講義・話し合い	1月～2月	5	5	30	22	96	
13		幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育を考える。「イライラなく、いいんだよ おだやかママのほっと子育て	5月～6月	5	5	24	26	110	
			企画会議		H27. 12月～H28. 2月	—	3	—	2	4
14		小学生期家庭教育学級	小学生期の家庭教育を考える。「イマドキの小学生！ 大人が知らない子どもの世界」	9月～10月	3	3	30	27	62	
15		発達障がい児家庭教育学級	専門講師による講義や体験、映像を通して発達障がいを理解する	6月～7月 11月～2月	3	6	30	40	169	
16		保育者連絡会	当館を主登録とする保育者の顔合わせ、保育室運営についての情報交換の場	4月、9月	2	2	—	10	10	
17		保育者交流会	西区内の保育者の交流を深める	4月	1	1	—	17	17	西区全公民館(主担当:西地区)
18		講演会「今絵本を通じて子どもと大人に伝えたいこと」	すすく30周年記念事業。親子で参加できる元新潟大学教授による講演会。	11月	1	1	60	60	60	
19	人権啓発活動地方委託事業	思春期家庭教育学級	「『聴いて×解る=克服』思春期のりきりプログラム」、番外編	11月	3	4	20	20	70	Voice(子育てサークル)
20	西区公民館事業(小針青山公民館分)	活動協力員企画事業	親子こけ玉作り	3月	1	1	10組	9	9	Voice(子育てサークル)
<b>4 青少年の生きる力を育む事業</b>										
21	青少年の居場所づくり事業	中・高生の居場所(Coco)	市民会館のロビーに時間を区切って中高生が優先して利用できるスペースを設置	通年	—	342	—	1,825	1,825	
22		子どもの広場	プレイルームを月～金曜日は午後、土・日曜日は午前・午後開放している	通年	—	347	—	5,903	5,903	
23		子どもの広場・ぶち	未就学児とその保護者に利用のない日を開放(日・祝)	通年	—	62	—	154	154	
24		学習室開放事業	夏季・冬季の個人学習の支援専用の学習室を開設	7月～8月 12月～1月	51	51	—	339	339	
25		絵本ボランティア事業	プレイルームの絵本の管理・修理(第1木曜日)	5月・8月・1月を除く	9	9	—	22	22	絵本ボランティア
26		おもちゃ病院in小針青山公民館	おもちゃの修理・製作など(第2土曜日)	通年	12	12	—	338	338	おもちゃ病院にいがた西
27		おもちゃ病院in小針青山公民館 夏休みお助け隊	夏休みの理科工作「電子工作に挑戦!! ～FMトランジスタラジオづくり～」	7月	1	1	20	12	12	おもちゃ病院にいがた西
28	子ども体験・ボランティア活動推進事業	子どもわくわくランド	フラワーアレンジメント、人形劇、キッチンサイエンス”たまごのふしぎ”	6月～8月	3	3	60	37	37	子わくスタッフ
		企画会議		4月、8月	—	1	—	25	25	子わくスタッフ
29	春休子どもサークル体験	おもちゃ病院のドクター・抹茶・太極拳・コースターづくり・ハワイアン音楽とフラダンス体	3月	2	2	70	41	41	定期利用団体	
30	西新潟オープンカレッジ	子どもわくわくランド	季節の行事に合わせた料理や工作	9月・11月 12月・2月	4	4	102	87	87	西新潟オープンカレッジ運営委員会
		企画会議		4月・7月	—	1	—	11	11	西新潟オープンカレッジ運営委員会
<b>5 高齢者の学習や社会参加を支援する事業</b>										
31	西区公民館事業(小針青山公民館分)	活動協力員企画事業	平山征夫(元新潟県知事)講演会「ガンジーが教えてくれた学びの心」	8月	1	1	200	108	108	西新潟オープンカレッジ運営委員会
32			小針青山みんなの映画館 懐かしい映画を月1回上映	10月～3月	6	6	—	525	525	
33			公民館ボランティアスキルアップ講座	3月	1	1	20	12	12	
—			企画会議		5月～3月	6	6	—	6	36
34	西新潟オープンカレッジ	教養学部	「公民館にかけよう」をテーマに、いろいろな分野の講師7名が講義、他に防災キャンプ	6月 9月～3月	9	9	100	62	432	西新潟オープンカレッジ運営委員会
			企画会議		4月～2月	—	11	—	13	143

基本方針(事業名)	事業名	事業内容	開催月	計画回数	回数	募集人数	参加者数	延参加者数	共催・連携	
35	地域学部	「この地域に住んでこの地域を知ろう」をテーマに、地元研究者6名が講義	10月～3月	6	6	100	394	394	西新潟オープンカレッジ運営委員会	
		企画会議	9月～12月	—	4	—	7	28	西新潟オープンカレッジ運営委員会	
36	にいがた安心ささえ愛支援事業	元気塾in西区	運動が苦手な人のための元気づくり	6月～8月 2月	8	8	50	58	169	新潟県レクリエーション協会、新潟市レクリエーション協会
37	タイアップ事業	高齢者の知的な居場所づくり	江戸時代の社会のしくみについての講演会 テーマは「村送り」の光と陰	1月	1	1	100	86	86	西区健康福祉課
<b>6 現代的課題を探り、解決を支援する事業</b>										
38	西区公民館事業 (小針青山公民館分)	文化祭	定期利用団体の活動成果の発表 作品展示・お茶会・芸能発表会ほか	10月	7	7	—	2,705	2,705	公民館定期利用団体連絡協議会
39		定期利用団体文化講演会	文化祭の初日を飾る事業として、ソプラノ歌手柳本幸子氏の演奏会を開催	10月	1	1	300	248	248	公民館定期利用団体連絡協議会
40		定期利用団体講演会	「にいがた総おどりを知ろう」をテーマに、講演・パフォーマンスや体験を行う	3月	1	1	150	63	63	公民館定期利用団体連絡協議会
41		定期利用団体講座	定期利用団体の育成・向上を図る 認知症の予防法についての講義と実践	6月	1	1	80	52	52	公民館定期利用団体連絡協議会
42		ギャラリー活用事業	地域の作品発表の場、公民館利用団体(3団体)による写真・水墨画・水彩画の展示	2月～3月	21	21	—	1,189	1,189	公民館定期利用団体
43	西新潟オープンカレッジ	地域学ギャラリー	「写真で見る小針の昔」 昔の写真・地図など約30点を展示	3月～4月	14	14	—	665	665	西新潟オープンカレッジ運営委員会
44	いきいき県民カレッジ登録講座	にいがた連携公開講座	「ストレス社会をしなやかに生きる心理学」	6月	1	1	200	157	157	県立生涯学習推進センター
合 計						1,005		20,099	21,175	

		総事業数(43)				1. コミュニティ(9) 2. 学社民(1) 3. 家庭教育(9) 4. 青少年(9) 5. 高齢者(7) 6. 現代的課題(7) 7. その他( )											
重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業				
事業数	9事業				1事業				9事業				10事業				
ねらい	公民館が地域コミュニティ協議会等の地域団体と連携・協力しながら、その課題解決を担う地域の人材を発掘・養成するとともに、関係する地域団体等とのネットワークづくりを通じて、地域のコミュニティ活動の活性化を促進・支援する				学校が地域のコミュニティの中心になるよう、学校、社会教育施設、地域が連携し、情報や人材、地域活動を結び、地域人材の発掘・育成により地域づくりを推進する。				子育て期の保護者を対象に、子育てに関する学習機会の提供や親同士の仲間づくりを推進するために、生涯各期の成長段階に応じた家庭教育学級や子育て支援事業を実施することにより、家庭の教育力の向上を図る。				青少年の健やかな発達のために、地域の青少年育成協議会やコミュニティ協議会等と連携しながら、地域ぐるみで青少年の健全育成に努める。				
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント	
	サークル結成数	0	0		サークル結成数	0	0		サークル結成数	2	2	乳児期・幼児期教育学級で自主活動グループ結成。	サークル結成数	0	0		
	企画委員希望者数	/	8	ウォーキング講座で8人の希望者	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/	3	幼児期家庭教育学級で1人、小学生家庭教育学級で2人の希望者。	企画委員希望者数	/			
	受講者の満足度(平均値)	80%	92%	3事業のうち、ウォーキング講座は100%、他2事業も85%以上	受講者の満足度(平均値)	80%	100%		受講者の満足度(平均値)	80%	99.5%	アンケートをとった6事業のうち、5事業が100%	受講者の満足度(平均値)	80%	—	算出できるアンケートなし。	
	受講者の気づき(平均値)	80%	80%	ウォーキング講座87%、認知症講座73%	受講者の気づき(平均値)	80%	96%		受講者の気づき(平均値)	80%	79%	幼児期が19点。他はほぼ目標値。	受講者の気づき(平均値)	80%	—	算出できるアンケートなし。	
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/		自主活動グループ2(ゆりかご、幼児期)文集1(ゆりかご)スクラップブック1(幼児期)	その他成果(品)及びその活用等	/				
評点		評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント		
	必要性(平均値)	3.7	地域としての取り組みを行う場として有効である。		必要性(平均値)	4	このような連携事業は、学校や地域の活性化に繋がる。		必要性(平均値)	3.7	参加申込みが多い事業ばかりであり、また意識も高い。		必要性(平均値)	4	居場所の利用者は昨年度を上回っている。		
	有効性(平均値)	3.8	連携がスムーズにいった。		有効性(平均値)	4	学校・地域・公民館の役割が活かされていた。		有効性(平均値)	3.2	他機関と連携しているものが少ないが、内容は良く練られている。		有効性(平均値)	3.3	居場所は他機関との連携はないが、講座は連携事業が多い。		
	効率性(平均値)	3.8	役割や運営で共通認識を持ちながら事業を進めた。		効率性(平均値)	4	学校・地域・公民館の連携がスムーズにいった。		効率性(平均値)	3.8	労力・時間がかかる事業が多いが効率よい運営をしている。		効率性(平均値)	4	子わく・おもちゃ病院では、ボランティアのサポートが充実。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				
改善点	その地域の特性に合わせた柔軟な対応が望まれる。各地域と話す機会を積極的に利用し、その地域の課題を捉える必要がある。また、地域間の連携の橋渡しにもなれるような事業を考えていきたい。				H28年度は1事業だけであったが、学校・地域との連携がうまく図られた。				対象者のニーズに応えながら、地域課題に枠を広げた視点で事業を組立てていきたい。				居場所づくりについては、引き続き安全に快適に利用できるように努めたい。体験事業については、内容ではマンネリ化部分を見直ししながら、充実を図りたい。				
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	
	4	6				1				7		2	1	8			
	<コメント> 地域住民との連携は公民館の現代的課題として重要であり、それぞれの団体の特徴を生かすつどのような連携が可能か今後も検討していきたい。				<コメント> 学校との連携を考えたとき、学校は予定を早くから立てていることから、公民館としてどのような考えが有効か早期の検討が必要と思う。				<コメント> 家庭教育は公民館の主要な事業であり、今後も継続していきたい。Dの事業は、H28限定事業				<コメント> 中高生の居場所・子どもの広場は定着しており、毎年参加人数は増えている。引き続き安全に注意し運営したい。				
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				



重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	7事業				7事業			
ねらい	高齢者の生きがいがづくりや健康づくり、仲間づくり、地域活動への参加支援などにより、新たな地域活動の担い手育成を図る。				高齢化や少子化、情報化、人権問題など、現代社会における様々な課題について学習を深め、課題解決を支援する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	0	0		サークル結成数	0	0	
	企画委員希望者数				企画委員希望者数			
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	タイアップ事業	受講者の満足度(平均値)	80%	97%	定期利用団体連絡協議会共催の3事業(講演会等)の平均
	受講者の気づき(平均値)	80%	54%	タイアップ事業	受講者の気づき(平均値)	80%	—	算出できるアンケートなし。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	ニーズは高いが、課題的には、優先順位が下がるものがあった。		必要性(平均値)	3.5	申込み状況から、ニーズを的確に捉えていないものもあった。	
	有効性(平均値)	4	活動協力員との密な連携があった。		有効性(平均値)	4	他機関等との連携はうまくとれていた。	
	効率性(平均値)	4	活動協力員との密な連携により、効率はよかった。		効率性(平均値)	4	他機関等との連携により、コストは低い。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	同じ世代でも環境(状況)が異なるので、いろいろな環境(状況)に対応した事業、誰でも参加できる事業を考える必要がある。				参加しやすい事業が多く満足度(達成感)も高い。今後も参加しやすさに配慮した事業を進めていきたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		7			1	6		
	<コメント>高齢者の居場所とは公民館にとって喫緊の課題であり、今後も積極的に取り組みたい。				<コメント>文化祭や講演会など定期利用団体との共催事業や身近な歴史講座などは、当公民館の特色ある事業なので、今後も続けていきたい。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

坂井輪地区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

基本方針(事業名)	事業名	事業内容	実施予定		連携・共催	
			回数	開催月		
<b>1 地域コミュニティ活動の活性化を支援</b>						
1	地域コミュニティ活動活性化支援事業	元気いきいき教室	ウォーキング講座	3	9月～10月	小針小学校区コミュニティ協議会・西区歩こうかい
2		小針納涼大会	屋台, ステージ発表, 盆踊り	1	8月	小針小学校区コミュニティ協議会ほか
3		東青山小学校区コミュニティ協議会との共催事業	出前講座	1	未定	東青山小学校区コミュニティ協議会
4		青山小学校区コミュニティ協議会との共催事業	出前講座	1	未定	青山小学校区コミュニティ協議会
5		地域ふれあいサロン	地域の茶の間, セタまつり, 子どもの広場春まつり	14	通年 7月, 3月	地域ふれあいサロン
6		こばりっ子新春かくし芸大会	地域でつくるお楽しみ会	1	1月	小針小学校区コミュニティ協議会
7		東青山ふれあい祭り	出店, チャリティーバザーの協力	1	9月	東青山ふれあい祭り実行委員会ほか
8		おはよう朝ごはん	料理講習会	2	10月～12月	小針小学校区コミュニティ協議会
9		自ら続ける健康習慣	生活習慣病予防・悪化防止のための講座	1	7月	小針小学校区コミュニティ協議会ほか
10		講演会	未定	1	未定	小針小学校区コミュニティ協議会
<b>2 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進</b>						
11	西区公民館事業 (小針青山公民館分)	地域と学校パートナーシップ	情報交換会/出前講座	2	6月, 未定	管内小中学校教育コーディネーター, 青山小学校
<b>3 家庭における教育力向上の支援</b>						
12	家庭教育振興事業	ゆりかご学級	乳児期の家庭教育を考える オリエンテーション・講義・話し合い	5	1月～2月	
13		幼児期家庭教育学級	幼児期の家庭教育を考える オリエンテーション・講義・体験など	5	5月～6月	
14		小学生期家庭教育学級	小学生期の家庭教育を考える	3	9月～10月	
15		思春期家庭教育学級	思春期の家庭教育を考える	3	6月～7月	
16		保育者連絡会	保育室運営について情報交換	2	4月, 9月	
17		保育者交流会	西区内の保育者の交流を深める	1	4月	
18	人権啓発活動地方委託事業	発達障がい者家庭教育学級	家庭での人権という観点から, かかり方を学ぶ	2	10月～11月	
<b>4 青少年の生きる力を育む機会の充実</b>						
19	青少年の居場所づくり事業	中・高生の居場所(Coco)	中学生・高校生の居場所づくり		通年	
20		子どもの広場	小学生の居場所づくり(プレイルームの開放)		通年	
21		子どもの広場・ぷち	未就学児とその保護者に開放(日・祝)		通年	
22		学習室開放事業	夏季・冬季の個人学習の支援		7月～8月 12月～1月	
23		絵本ボランティア事業	プレイルームの絵本の管理・修理	9	5月・8月・1月除く	絵本ボランティア
24		おもちゃ病院in小針青山公民館	おもちゃの修理・製作など(第2土曜日)	12	通年	おもちゃ病院にいがた西
25		おもちゃ病院in小針青山公民館 夏休みお助け隊	夏休みの理科工作	1	7月	おもちゃ病院にいがた西
26	子ども体験・ボランティア活動推進事業	公民館で昔を知る! 「昔の暮らし体験」	勾玉づくり, 土器パズル, 綿切りなど	1	7月	新潟市文化財センター
27		冬休み子ども体験	職業体験	1	12月	西消防署ほか
28		春休み子どもサークル体験	定期利用団体の活動を体験する	1	3月	定期利用団体
29	西新潟オープンカレッジ	子どもわくわくランド	料理, 工作, 人形劇, ゲームほか	7	6月, 7月, 9月～ 12月, 2月	西新潟オープンカレッジ運営委員会
<b>5 高齢者の学習支援や社会参加の促進</b>						
30	西区公民館事業 (小針青山公民館分)	活動協力員企画事業	開館20周年記念事業	1	11月	
31			小針青山みんなの映画館	11	4月～3月 (7月除く)	
32	西新潟オープンカレッジ	公開講座	4月: 講演会, 9月: 演奏会	2	4月・9月	西新潟オープンカレッジ運営委員会
33		地域学講座	地元を中心とした地域の歴史を紐解く講座	9	4月～3月	西新潟オープンカレッジ運営委員会
34		教養学講座	いろいろなジャンルのお楽しみ教養講座	9	4月～3月	西新潟オープンカレッジ運営委員会
35	にいがたし健幸マイレージ対象事業	みんなで楽しむスポーツ・レクリエーション	運動が苦手な人のための元気づくり	11	4月～3月 (1月除く)	新潟県レクリエーション協会, 新潟市レクリエーション協会ほか
36	タイアップ事業	高齢者の知的な居場所づくり	江戸時代の社会のしくみについての講演会	1	未定	西区健康福祉課
<b>6 現代的課題を探り, 問題解決を促す学習機会の提供</b>						
37	西区公民館事業 (小針青山公民館分)	文化祭	定期利用団体の活動成果の発表 作品展示・お茶会・芸能発表会ほか	7	10月	公民館定期利用団体連絡協議会
38		定期利用団体文化講演会	定期利用団体の教養を深める	1	10月	公民館定期利用団体連絡協議会
39		定期利用団体講演会(定例)	定期利用団体の育成・向上を図る	1	3月	公民館定期利用団体連絡協議会
40		ギャラリー活用事業	定期利用創作部門団体による作品発表の場	未定	1月～3月	公民館定期利用団体
41	小針青山公民館オープンカレッジ	地域学ギャラリー	昔の写真・地図などを展示	14	3月	西新潟オープンカレッジ運営委員会